

## 上越教育大学同窓会岩手県支部「春日山会」開催報告

平成25年8月10日(土)、三寿司盛岡総本店にて、上越教育大学から佐藤芳徳学長をお迎えし、上越教育大学元学長加藤章先生を囲んで総勢20名で開催いたしました。

前日の9日(金)には、岩手県の県央部(盛岡～花巻付近)に局地的な大雨が降り、同日昼過ぎ、気象庁は、「これまでに経験したことのないような大雨」として特別警報に相当する警戒を呼び掛けました。幸いにも東日本大震災の沿岸被災地は被害が少なく胸を撫で下ろしたものの、県都盛岡市近郊では、田畑の水没、土砂崩の発生、さらに秋田新幹線、在来線普通電車や高速道路が不通になるなど、交通インフラの寸断をはじめとする甚大な被害が発生し、一部地域では避難勧告が出されるなどしました。このような中、佐藤学長様には岩手県庁をお訪ねいただき、県教育長とも面会のうえ(教育長は緊急配備の為、防災服に身を包んだままの応接でした)、今後の現職派遣等について親しく意見交換がなされました。

一夜明けて10日(土)、恒例の会場、三寿司総本店(盛岡を代表する寿司店です)にて無事に同窓会岩手県支部「春日山会」を開催することができました。佐藤学長と加藤元学長以外の18名の内訳は、学校勤務者が12名(小学校7名、中学校2名、高等学校2名、大学教授1名)、教育行政職6名(岩手県教育委員会6名)です。学校勤務の12名のうち、5名が校長職に就いておりました。

春日山会即ち上越教育大学大学院同窓生岩手県支部の構成員は、平成25年現在、総勢116名と大所帯となりました。岩手の同窓生の絆は、未曾有の大災害である東日本大震災津波を経験して、なお一層深まっているように感じます。春日山会の集いを通じて、県内随所で上越教育大学大学院時代に培った学識と実践力を胸に秘め活躍していることがわかり、理想の教育に邁進しようという意欲がいやが上に掻き立てられました。

来年は春日山会結成30年を迎えます。節目として何か記念になる事業ができたかと考えているところです。

今回は、佐藤学長先生の御出席をいただき、たいへん感謝しております。今後とも、是非大学本部からの御参会をよろしくお願い申し上げます。

三 浦 立

岩手県教育委員会事務局 主任指導主事



記念写真



佐藤学長



加藤元学長



漆原一三 春日山会会長